

◆第2時間目の学習指導案（高校教員による授業）

目標：きよと青年の人物像を考え、グループでまとめる。 人物像をもとに二人の間にあった微妙な感情について話し合う			
過程	学習内容・活動	時間	指導上の留意点
導入	①本時の学習内容を理解する ②きよの過去の物語の部分を読んで、イメージをふくらませる。	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時がグループ学習であることを理解させ、学習の流れを理解させる。 ・生徒が文章のイメージを想像できるよう支援する。
展開	③きよと青年の人物像について話し合う。 ④本文に書かれている具体的な描写について確認する。 ⑤各グループで描写について話し合う。	8分	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に描かれている具体的な描写は、必ず確認するよう指示する。 ・本文に即して描写を確認するよう指示する。
	⑥話し合いをもとにして、各グループごとに発表用紙にまとめる。 ⑦各グループごとに発表する。	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導を通して、各グループの学習を支援する。 ・二人の間の感情の動きについて触れさせる。
終結	⑧発表用紙をもとに、心情の確認をする。 ⑨まとめを聞きながら、共通点や相違点などを比較検討する。 ⑩次時の確認する。	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・発表資料の作成に際しては、視覚的に配慮するよう指示する。また、発表に関しては、聞く人のことを考えて発表の方法や声についても配慮させる。
		5分	
		7分	<ul style="list-style-type: none"> ・共通点を押さえながら、興味深い内容については、クラスの全員に紹介し、共通理解を図る。